

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 // 2017年3月卒業希望の方へ

1 卒業式（学位記・卒業証書授与式）について

集合日時・場所 3/17(金)12:20 本学国見キャンパス3号館321教室

日程 11:50~12:20 受付

13:00~13:45 卒業式（学位記・卒業証書授与式）

14:30~15:30 卒業祝賀パーティー（立食形式を予定）

会場 卒業式：福聚殿（本学国見キャンパス）

卒業祝賀パーティー：学生食堂「風土」（本学国見キャンパス）

※卒業式は通学課程との合同となります。

卒業者は是非ご参加ください。卒業祝賀パーティーは教職員も参加します。卒業式の正式なご案内は、3月上旬にお送りする「卒業確定通知」に同封させていただきます。

●「学位記（卒業証書）」の郵送授与を希望する方 3/17以降の発送になります。詳細は「卒業確定通知」をご確認ください。

2 卒業までのスケジュールについて

『With』119号p.46~48に記載がありますので、ご確認ください。

1/15・2/5などの各卒業判定日以降、卒業要件を満たした方に対して「卒業要件達成のお知らせ」をお送りいたします。また、「卒業確定通知」は3月上旬にお送りいたします。

卒業試験受験者で卒業を延期する方は、『With』119号巻末の「卒業延期願」を2/20までに提出してください。

2 2017年9月卒業希望の方へ

本年9月卒業希望者は2月科目修了試験以降、「卒業試験」が受験可能です（遅くとも7/29・30までに受験が必要です）。希望者は今号以降の『With』3部をご覧くださいお申込みください。

卒業についての概要は『学習の手引き』5章を、卒業に関するスケジュールは3月下旬発行の『試験・スクーリング情報ブック2017』でご確認ください。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連の演習・実習のメールによるお問合せは、uj@tfu-mail.tfu.ac.jpまでお願いいたします。

1 発送物のご案内

発送物	対象者	発送(予定)日
「実習」内諾通知	実習申込が受理された方	施設より「内諾回答書」が届いてから発送
「実習」「実習指導A」受講許可通知or不許可通知	判定日11/30・12/20で申込受理された方	12/26
	判定日1/31で申込受理された方	2/15

2 「★■演習B」「◆演習II」申込みについて (3/15締切分)

開講日 5/20・21, 5/27・28 (仙台:本学 仙台駅東口キャンパス)
7/1・2 (新潟:新潟医療福祉カレッジ 2号館)

申込方法 本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習B・◆演習IIスクーリング申込用紙」を通信教育部あてに郵送。

申込締切 3/15必着 受講料 10,000円

受講判定日 3/15・4/15(受講条件の達成状況を確認します)

受講条件 『学習の手引き』3章Ⅳをご参照ください。

受講許可・不許可通知・受講料納入依頼書発送予定日 3/25 (3/15条件達成者), 4/25 (4/15条件達成者) ※条件を達成した方で通知が届かない場合は上記より3日以内にお申し出ください。

スクーリング受講上の注意点 『試験・スクーリング情報ブック2016』p.149~150参照。なお、この演習科目はスクーリング試験を実施します(平均合格率80~90%)が、この試験に合格しないと実習の申込も受理されません。社会福祉援助技術に関する十分な予習・復習をしてから受講してください。

留意点 本年9月実習申込予定者は次回9/15締切の申込でも間に合いません(開講予定日・会場:本冊子p.49参照)。

3 2017年度の実習申込が受理された方へ

● 「内諾回答書」(写し)の送付について

昨年9/15締切の実習申込者で受講判定日までに受講条件を満たした方から順次実習依頼を行っています。実習希望先から「内諾回答書」(実習を受入れるという回答書)が大学に届いた後、「内諾回答書」の写しを学生宛てに送付しています。写し到着後は、内容を確認するとともに、『社

会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】(2016年度版) p.26~29を必
読してください。

なお、実習前の4~5月に受講する「★■実習指導B-1」+「★■演
習C-1」(旧カリ「事前指導①」)の申込用紙は「★■◆実習指導A」ス
クーリング時に配付します。

4 「★■演習C」(分割型) スクーリング申込みについて (実習免除者・科目等履修生での実習希望者用)

開講日 本冊子巻末申込用紙参照

申込方法 本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習C(分割型) スクー
リング申込用紙」を通信教育部あてに郵送。

申込締切 4/1

受講条件 『レポート課題集A2016』 p.151

4 国家試験を受験する方へ【重要】 (社会福祉士・精神保健福祉士共通)

「国家試験」の受験状況をお知らせください

対 象 社会福祉士・精神保健福祉士養成課程を終え、3月末に卒業(修
了)する方(※国家試験受験者・未受験者いずれも)。

提出物 「国家試験受験番号連絡票・国家試験証明書申請用紙」

※『学習の手引き』巻末様式5をコピー(または通信教育部HP
よりプリントアウト)

(『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】』巻末様式13ま
たは『精神保健福祉援助実習の手引き』巻末様式12でも可)

提出期間 1/30~2/28(早めのご提出にご協力ください)

ご提出された方について、大学から「社会福祉試験・振興センター」へ、「社会福祉士指定科目履修証明書（卒業証明書を含む・国家試験受験用）」または「精神保健福祉士指定科目履修証明書（卒業証明書を含む，国家試験受験用）」を3/17(卒業日)以降に発送します（手数料無料）。

※国家試験合格者へ、「社会福祉試験・振興センター」より上記証明書を提出するよう通知がありますが、この手続きを行えば大丈夫です。

※国家試験に合格しても、3月末までに卒業しない場合は、合格が取り消されますのでご注意ください。

5 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（2011年度以前入学者）

■：新カリキュラム（2012年度以降入学者）

精神保健福祉士関連メールアドレス：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

●発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「■精保演習A」 スクーリング成績通知	2016年12/10・11受講者 (旧カリキュラム受講生 も含む)	1月中旬 ごろ
「◆★精保実習」 受講申込受理判定（最終）結果 通知	「◆★精保実習」申込者 (9/15締切済)で、最 終判定(1/31)合格者	2月上旬 ごろ

【2011年度以前入学者（旧カリキュラム）の方へ】

1 **【重要】旧カリキュラム「◆★精保演習」・ 「◆★精保実習」の内容充実化について**

2011年度入学者まで適用の標記科目につきまして、『With』114号にて今後の実習受講予定者を確認し、その際に申し出た希望者が全員2017年度に受講予定であることから、実習係で検討の結果、実習事前・事後指導の内容や時間数を新カリキュラムに合わせ、充実したものにしていこうと、今後2年間を経過措置期間とし、標記科目を2019年度より2012年度以降適用の新カリキュラム（実習A）の演習・実習指導科目の内容に準じて行い、指導内容の平準化を図っていくことといたしました。

そのため、2019年度以降に演習・実習を希望する旧カリキュラム受講者がいた場合は、演習・実習指導時間数の増加（実習時間は180時間以上で変更なし）や、国家試験受験資格取得のためには10月生も3月卒業になるなどの制約が発生しますが、主旨をご理解いただきますよう、宜しくお願いいたします。

2 **次回「◆★精保演習」スクーリングの申込み について**

2017年6・7月開講予定の「◆★精保演習」スクーリングの申込締切日は3/15です。

受講希望者は、本冊子巻末「スクーリング受講希望届」に必要事項を記載して、通信教育部宛に郵送または事務室持参によりお申込みください。

また、今年度同様に、教育効果の向上を目的に「■精保演習A」スクーリングとの合同開講となります。

申込締切後、4/15に受講判定を行い、4月下旬に判定結果通知・納入依頼書を発送いたします（条件を達成したにもかかわらず通知が届かない方は、お申し出ください）。



3 次年度（2017年度）「◆★精保実習」 受講希望の方へ

1) 実習申込受理判定について

標記の実習申込者(2016年9/15で申込終了)の最終受講判定(1月末)結果通知を2月上旬に発送します。受講条件を満たした方から順次実習受入の内諾依頼調整を行っています。内諾の可否は「内諾回答書」の写しの送付をもって通知いたします。残念ながら今回受講条件を満たせなかった方は、次年度9/15までに再度お申込みください。

なお、実習受講を希望する方の申込受理条件につきましては、常に最新の『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』に記載の内容が適用されますので、必ずご確認の上、学習を進めてください。

2) 「◆★精神保健福祉援助実習」事前指導について

2017年7～12月期「◆★精保実習」を受講予定の方は、2017年4/1までに「◆★精保実習事前指導」(5/21開講)の申込みを、3/21発送予定『With』122号巻末の「スクーリング受講希望届」を使用して行ってください。

3) 「◆★精神保健福祉援助実習」事後指導について

2017年7～8月第2週までに「◆★精保実習」を終え、9月末に卒業を希望する方の「◆★精保実習事後指導」は、9/2・3のみの開講となります。休暇取得等の日程調整にくれぐれもご注意ください。

なお同日程の受講ができない場合、在籍を延長して2018年2/10・11に受講し、3月末の卒業となりますので、予めご了承ください。

事後指導の受講申込みも、事前指導同様、2017年4/1までに、3/21発送予定『With』122号巻末の「スクーリング受講希望届」を使用して行ってください。

【2012年度以降入学者(新カリキュラム)の方へ】 《実習受講者・実習免除者共通》

1 次年度「■精保演習A」スクーリング受講 希望の方へ

2017年4月末締切の「■精保演習A」スクーリングの申込みは、3/21
発送予定『With』122号の巻末の様式にて行ってください。

なお、「■精保演習A」スクーリングの受講条件は、下記のとおりです。

【受講条件】「精神保健福祉援助演習A」（条件達成期限5/31）

- ① 「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ」のすべてのレポート提出。
- ② 「精保演習A」1単位めレポートの提出。

《実習受講者専用》

（「■精保実習A」（10/1～2/15）関連）

2 次年度（2017年度）「■精保実習A」を受講 希望の方へ

現在、昨年11月末「■精保実習A」申込者ならびに2017年度4月3年次
編入学者で、出願時に「入学前・精神保健福祉援助実習A希望届（様式
13）」を提出した方の実習受入内諾依頼調整を進めています。

後者については、前項の5月末【条件1】のクリア、6/17・18または
7/8・9開講予定の「■精保演習A」スクーリング受講時に実施される
「■精保実習A選考試験（面接）」の合格、および6月末【条件2】と順次
クリアしていく必要がありますので、逐一学習計画を確認するなどして順
調に取り組んでいってください。

また、実習依頼調整に際して、実習時期や実習先等について確認する可
能性がありますので、本学通信教育部（022-233-2211）からの着信にご注
意ください（着信があった際は、お手数ですが可能な限り折り返しご連絡
くださいますよう、ご協力願います）。

（「■精保実習B」（7/1～12/25）関連）

3 次年度（2017年度）「■精保実習B」を受講希望の方へ

1) 「■精保実習B」受講条件について

現在、実習受入内諾依頼調整を進めています。「■精保実習B」の受講の可否は、1/21・22または3/4・5の「■精保演習B-2+実習指導A-2」（精保実習A事後指導）スクーリング時に実施される「精保実習B選考試験」において決定されます。

なお、3月末までに【条件4】「精神保健福祉援助実習B」受講条件Ⅱを満たすよう、計画的に学習を進めてください（『学習の手引き2012-2016版』p.134参照）。

単位修得条件が未達成の場合、条件を達成するために科目修了試験で単位修得予定の方は、第8回の試験を受けるために必ず2/8までに受験の申込みを行ってください。

2) 「■精神保健福祉援助演習C-1+実習指導B-1」（精保実習B事前指導）スクーリングの受講申込みについて

本冊子巻末「スクーリング受講希望届」に必要事項を記載して、2/28までに通信教育部宛に郵送または事務室持参によりお申込みください。

《実習免除者専用》

4 「■精保演習C（実習免除者用）」スクーリング受講希望の方へ

「■精保演習C（実習免除者用）」の2017年6/3・4開講スクーリング受講希望者は、本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」に必要事項を記載して、2/28までに通信教育部宛に郵送、または事務室持参によりお申込みください。6/3・4の受講ができない場合、2017年度の卒業ができ

ませんので、休暇取得等の日程調整はお早めに行ってください。

なお、4/30までに「■精保演習C（実習免除者用）」スクーリング受講条件を満たすよう、計画的に学習を進めてください（『学習の手引き2012-2016版』p.134参照）。

単位修得条件が未達成の場合、条件を達成するために科目修了試験で単位修得予定の方は、第8回の試験を受けるために必ず2/8までに受験の申込みを行ってください。

6 教員免許状 取得希望の方へ

教員免許状取得希望者は、『試験・スクーリング情報ブック2016』p.37～38を必ずご確認ください。

●本年3/25・26「(障害者)教育実習の事前・事後指導」スクーリング受講希望の方へ

※「教育実習の事前・事後指導」スクーリングは最終開講となります。

なお、「障害者教育実習の事前・事後指導」スクーリングは次回7/29・30が最終開講となりますが、今回ご案内（3/25・26）のスクーリングを受講することを推奨いたします。

申込方法 本冊子巻末「春期スクーリング」受講申込みハガキ および

「麻疹の抗体を有する旨の医師の文言が入った証明書のコピー」の提出

申込締切日 2/23必着

受講条件（申込締切日2/23までに満たすよう学習を進めてください）

高校福祉：『レポート課題集2014（心理・教職編）』

特別支援：『レポート課題集D（特別支援編）』

※いずれも通信教育部ホームページでも閲覧可

※受講希望者は、2月科目修了試験の申込み（2／8必着）も考慮のうえ、学習を進めてください。

7 幼保特例講座受講の方へ

科目修了試験のご案内は3部に掲載されています。

●4月生の方へ

【すべての単位修得が終わっていない方へ】

今年度中の修了を目指す方で、まだすべての科目の単位修得を終えていない場合は、2／25・26開催の第8回科目修了試験までに受験し合格する必要があります。本冊子3部を参照のうえ第8回科目修了試験をお申込みください（申込・レポート提出締切日：2／8）。

※1月の第7回科目修了試験での結果が不明な科目も申込みしておくことをお奨めします（結果が合格となった場合は、2月の科目修了試験は受験不要です）。

※第8回の科目修了試験までに合格できなかった科目については、2017年度も継続して学習することは可能ですが、あらためて継続手続きと授業料納入（継続する科目の単位数×6,000円）が必要となります。

※2014年度入学の4月生は、2017年度も学習を継続する場合、上記授業料とは別に在籍更新手数料（3万円）が必要です。

※『With』119号 p. 59でご案内のとおり、2014・2015年度に初回履修登録を行い教科書の配本を受けた科目について、2017年度から教科書やレポート課題が変更になる科目があります。

【すべての単位修得後の手続きについて】

学生証返納・修了手続きと、証明書の発行申込みが必要です。手続きにあたっては、以下を大学へお送りください。

- ①『学習の手引き』巻末様式15 or 19「学生証返納・修了届」
- ②『学習の手引き』巻末様式8「各種証明書申込書」
- ③上記証明書発行手数料分の定額小為替
- ④返信用封筒（82円切手貼付・住所氏名記入のこと）

【保育士資格取得希望の方へ】

「乳児保育」のスクーリングに合格していてレポート未提出の方は、レポート提出、またはwebレポートの解答を2月末までに行ってください。それ以降は提出できず、webレポートも2月末で配信を停止いたしますので、ご注意ください。

●10月生の方へ

すべての科目を履修登録されていない方で、追加履修登録を希望する方は、本冊子p. 39～40を参照し手続きを行ってください（手数料無料）。

なお、6月にも追加履修登録が可能（手数料必要）ですが、6月に追加履修登録した科目も9/10までに学習を終えることが必要となります。

●保育士資格取得希望者へ

2017年の保育士試験前期受験申請は、1/31(火)消印有効までの受付となります。受験申請を希望される方はご留意ください。